



車内の金城学院大学

100限目

「ピアニストのための脱力法」

オープンキャンパス開催
7/9(日)・8/11(金・祝)

「ピアノ演奏と指のヒミツ？」

〔屈筋と伸筋〕

ピアノは鍵盤を押して音を鳴らす楽器ですが、この「押す」動作は西洋人と日本人とで大きな違いがあります。日常の動作を観察しても、私たち日本人は腕や指を曲げる時に使う「屈筋」を主に使い、西洋人は伸ばす時に使う「伸筋」を主に使います。例えば、指で数を数える場合、日本人は手を開いた状態から一本ずつ指を曲げて数えるのに対し、西洋人は手を握った状態から一本ずつ指を伸ばして数えます。こういった動作の違いはピアノ演奏にも現れ、日本人の多くは引っ掻くように力を入れて鍵盤を押してしまいます。そのため、大きな音や切れの良い音が出しづらかったり、指や腕に負担がかかり疲れやすくなってしまうことがあるのです。ピアノは西洋人の作った楽器であるため、伸筋を意識した指の使い方と鍵盤を押すように演奏することが大切なのです。

身体の仕組みを知り、表現力を磨く。それが文学部 音楽芸術学科。

強く、優しく。



金城学院大学